

週刊 タバコの正体

主な電気加熱式たばこ

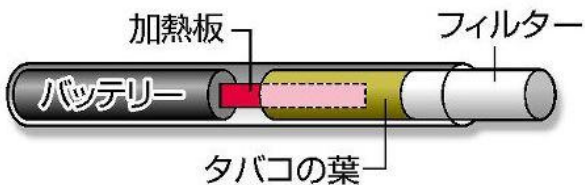


名称	アイコス①	ブルームテック②	グロー③
会社	フィリップモリス ジャパン	日本たばこ産業	ブリティッシュ・ア メリカン・タバコ・ ジャパン
価格	本体	4000円	8000円
	タバコ専用	460円 (20本入り)	420円 (20本入り)

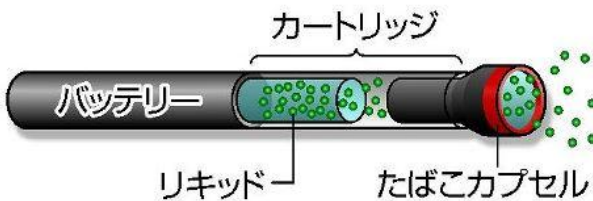
毎日新聞ニュースサイトから

加熱式たばこの仕組み

「アイコス」(フィリップ・モリス)



「ブルーム・テック」(日本たばこ産業)



YOMIURI ONLINE yomiDr.から

タバコは火をつけなければ煙が出ません。そして火がついている間、煙はあたり一面に漂います。周りの人達はその煙を吸わされる被害にあうのですが、そんな受動喫煙を防ぐために、火をつけないタバコが普及し始めています。

このタバコは「加熱式たばこ」と呼ばれ、喫煙者が吸い込んだ時だけ煙がでるようになっていました。つまり副流煙が出ないように作られていて、左図にあるようにいくつかの種類が販売されています。火の代わりに電気で加熱して煙を出す仕組みとなっているので、写真のようなバッテリーが内蔵された装置と充電器が必要です。だから、装置と専用タバコの両方を購入しなければなりません。

火を使わないので灰も出ず煙も少ないので、周りに気兼ねなく吸えるところが普及の要因だろうと思われます。しかし、周りへの影響が少ないから「加熱式タバコ」なら喫煙してもOKなのでしょうか。

そんなことはありません。じつは「IQOS」(アイコス)のトップページには次の画面が現れます。今までのタバコと同じように有害で危険である事に変わりはありません。

産業デザイン科 奥田 恭久

IQOS

喫煙は、あなたにとって肺がんの原因の一つとなり、
心筋梗塞・脳卒中の危険性や肺気腫を悪化させる危険性を高めます。
未成年者の喫煙は、健康に対する悪影響やたばこへの依存をより強めます。
周りの人から勧められても決して吸ってはいけません。
人により程度は異なりますが、ニコチンにより喫煙への依存が生じます。

IQOS(アイコス)HP から